



ふれあい



会える喜び、あふれる笑顔



特集

コロナに負けんよ！ 地域の取り組み紹介！

(関連記事：4～5頁)

… も く じ …

- ほっと HOTけんステーションの紹介／東広島市社会福祉施設連絡協議会 会長からのメッセージ／第22回東広島健康福祉まつりのご案内 2頁
- 東広島市社会福祉協議会 富吉顧問ご逝去されました／東広島市被災者生活サポートボラネットの取り組みについて／連載企画：「施設の地域貢献活動」VOL.12 (医療法人社団 葵会 介護老人保健施設 葵の園・東広島) 3頁
- <<特集>> コロナに負けんよ！地域の取り組み紹介！ 4～5頁
- 令和元年度 東広島市社会福祉協議会事業報告・決算報告 6頁
- 民児協だより (志和地区)／令和2年7月豪雨災害義援金募集／寄付・義援金のご報告 (令和2年5月～7月) 7頁
- お知らせコーナー 8頁

会えない中でもつながろう！

福富町「市組いきいきサロン」世話人の小田照子さん(右)と住田千代美さん(左)。コロナ禍で気軽に集まることのできない中、「会えなくてもできること」を工夫して笑顔で活動をされていました！

市組いきいきサロンの活動と皆様がお住まいの地域の活動も特集ページにてご紹介しています。ぜひご覧下さい。



この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金を活用しています。



受け止め、つなぎ、関わり続ける ほっと 「HOTけんステーション」

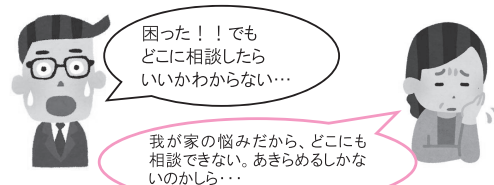
誰もが安心して暮らせる地域共生社会の実現に向けた取り組みの一つとして東広島市は6月1日、市役所本館2階の社会福祉課に「ほっとHOTけんステーション」を開設しました。

市役所社会福祉課職員2名と社協市内連携コミュニティソーシャルワーカー1名が常駐し、「どこに相談したらいいかわからない」「何から手をつけたらいいかわからない」など、高齢者や子育てなどの分野を超えた相談に対応します。

相談をしっかり「受け止め」困りごとを整理し、専門的な機関やサービスなど必要な支援に「つなぎ」ます。

すぐに解決できないことでも、解決するまで「関わり続ける」ことを目指します。

問い合わせ先 市役所社会福祉課内 TEL(082)420-0932
FAX(082)423-8065



ほっとHOTけんステーション開設式の様子

東広島市社会福祉施設連絡協議会 会長からのメッセージ

コロナ禍における福祉・介護現場の現状

東広島市社会福祉施設連絡協議会会長 本永 史郎

新型コロナウイルス感染症は、再び感染が拡大するリスクを常に抱えており、福祉介護現場は未だ緊張感の中にあります。それぞれの現場において徹底した感染防止の取り組みを続けるとともに、医療・行政と一丸となって備えています。しかし、治療薬や予防策がなく感染リスクをゼロにできない状況で、利用者に接する現場職員は「自分が感染するかもしれない」「自分が感染させるかもしれない」という二つのリスクに不安を抱えています。生活に欠くことができないサービスを途絶えさせることのないよう、使命感をもって毎日のサービスを提供していますが、それでも感染は起こり得ます。その時のチカラになるのは市民のみなさんの理解と支援です。初めて迎えるこの時代をみんなで支えていきたいと考えています。



第22回 東広島健康福祉まつり

日 令和2年11月8日(日) 9:45~13:30

場 東広島運動公園 メインアリーナ

内 ~新型コロナウイルス感染症拡大防止のため内容を変更して開催します~
映画上映「ぼけますから、よろしくをお願いします。」

講演 講師 監督 信友直子 氏

完全予約制、入場料500円。

詳細が決まり次第、本会ホームページにてお知らせします。

問 東広島市社会福祉協議会 企画福祉課

TEL(082)422-4075 FAX(082)423-8525





東広島市社会福祉協議会 富吉顧問がご逝去されました

富吉氏は、平成26年10月17日から令和2年6月10日までの約4年8カ月、本会の会長として激動する福祉・保健行政や複雑多様化する社会的課題の中で、安定した経営に向けた財政基盤の確立や社会福祉法改正への対応など、見事な舵取りをされて地域福祉の推進と本会の発展に力を尽くされました。

特に、平成30年7月の豪雨災害では、本市として初めての経験となる災害ボランティアセンターの運営に尽力されるなど、誰もが予想できない、昨今の社会環境の変化の中で卓越した指導力と調整力で成り遂げられました。

ご功勞に敬意を表しますとともに心からご冥福をお祈りいたします。



東広島市被災者生活サポートボランティアセンターの取り組みについて

7月29日東広島市被災者生活サポートボランティアセンター推進委員会を開催しました。

冒頭では、令和2年7月13日から大雨による土砂災害で亡くなられた方に対して黙とうを捧げ、その後各団体の防災、減災に係る取り組みの共有を行いました。

また、令和2年7月豪雨災害での被災地状況や、東広島でのコロナ対策を踏まえた大規模な災害が起きた場合の災害VCの運営方針を委員会内で報告しました。ボランティア活動者が少なくなることが見込まれ、これまで以上に、地域内での助けあいが重要となってきます。

引き続きのご理解ご協力をお願いいたします。

※被災地のボランティアの状況は下記URLよりご確認ください。

URL <https://www.saigaivc.com/>



医療法人社団 葵会 介護老人保健施設 葵の園・東広島

連載シリーズ
VOL.12

～地域に根ざした施設を目指して～



施設の外観



車イス体験

当施設は豊かな自然に囲まれ、ゆったりとした環境の中でご家庭への生活復帰に向けてリハビリ等を行っています。

地域貢献活動としては令和元年度より地域小学校への福祉体験(車イス体験、高齢者擬似体験)に職員を派遣し、福祉の仕事により身近に感じてもらえるように児童たちに伝えていきました。

施設内行事として地域ボランティアの協力のもと定期的に喫茶を開催し地域とのつながりを大切にしています。

また、今年度から外国人技能実習生の受け入れを開始し経験豊富な職員の指導のもと、国際貢献にも力を入れています。

今後も地域から必要とされる施設であり続けるよう努力していきます。



喫茶メニュー



技能実習生

